食育

おにぎり作り（3歳児）

令和３年１１月８日
社会福祉法人　晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

3歳（ほし組）でおにぎり作りをしました。絵本「おむすびさんちのたうえのひ」を読み聞かせをしてイメージを広げてから始めました。保育士が米を洗うと、とぎ汁の色がだんだん薄くなることに気づき「きれいになってる」と言う姿がありました。午睡前にスイッチを押し、「起きたらご飯が炊けているからね」と楽しみに眠りにつきました。いつもより早く起きて、三角巾をつけて準備をしてから、さっそくごはんの入ったお椀に5歳ゆめ組が作った梅干しを入れて、にぎりました。「いただきます」の挨拶をしてから自分で作ったおにぎりを食べて「すっぱい」「おいしい」と思いおもいの言葉を言いながら喜ぶ姿がありました。このような体験を通して、食材に親しみ食べる事の意欲につなげたいと思っています。

白い水が出てる

きれいになってきた

スイッチオン！

おいしそう

すっぱいー

にぎれたよ